

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

すべての人の暮らしを楽しく豊かに彩る。

売上高

10,000百万円

営業利益

1,400百万円

EBITDA

2,900百万円

ROE

3.1%

② 中長期の経営戦略

1. 不動産賃貸事業強化

新規物件取得（50億円想定）と既存物件の資産価値最大化。災害リスク対応も推進

3. 温浴事業拡大

既存施設の設備更新で来館者増加。新規施設取得開発（20億円想定）。SNS活用でファン拡大

2. 映画興行事業改革

効率的な番組編成で稼働率向上。スタッフのマルチタスク化で利益率向上

4. 飲食・販売事業革新

オンラインショップ活用で収益向上。既存店舗の見直し強化と新規事業開発

③ 対処すべき課題

① コロナ禍からの回復

- 不動産賃貸は影響軽微だが娯楽・飲食事業は大きな打撃
- 2024～2026年を新成長への投資期間として位置づけ

② 経営環境の課題

- 海外景気下振れリスクと物価上昇への対応
- エネルギー価格高騰など物価上昇対策の推進

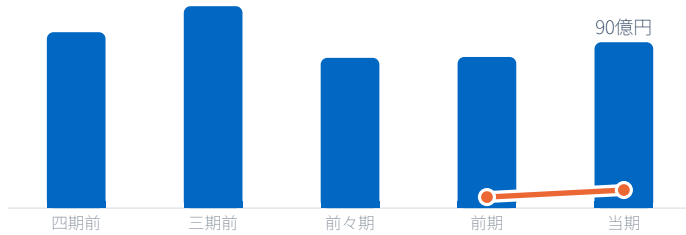
③ 事業基盤の拡大

- 東京東部中心から事業エリア拡大を視野に展開
- 2037年創立100周年に向けた長期ビジョン策定

面接で使えるポイント

- 1937年創業者小林一三の理念『清く正しく美しい娯楽を大衆に提供』を守りながら新価値創造に挑戦
- 不動産賃貸・映画興行・温浴など地域密着型多角事業で社会貢献と企業価値向上を両立
- 2037年創立100周年へ向けて『東京楽天地グループ長期ビジョン2037』策定し全ステークホルダー利益実現を目指す

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
90億円営業利益率
10.9%財務健康度
59点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
753万円平均年齢
42.8歳平均勤続
18.1年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

